

- システム企画

1. ゲーミフィケーション (Gamification)

ゲームのメカニズムを社会的に活用すること。コンピュータゲームで特徴的に培われてきたノウハウを現実の社会活動に応用することの総称。

2. [ ソフトウェア ] ル ]

ソフトウェア開発において、ソフトウェアの企画立ち上げから廃棄に至る一連の流れ。[企画]→[[ 定義 ]]→[開発]→[運用]→[保守]の5つのプロセスから構成される。

3. [ プロセス ]

システム構築において、システム化しようとする対象業務の問題点を分析し、実現すべき課題や優先順位を定義するプロセス。システム構想の立案では、経営要求、課題の確認などが行われ、システム化計画の立案では、全体開発スケジュールの検討、導入の費用対効果の予測などが行われる。

4. [ プロセス ]

システム構築において、システムに関係する利害関係者のニーズや要望、制約事項を定義するプロセス。システムに対する制約条件や業務要件について、関係者の合意を得る。

5. 業務要件 (Business Requirements)

要件定義プロセスの初期の段階において定義される内容であり、システム構築やソフトウェア開発において、システム化の対象となる業務の流れを整理したもの。

6. [ プロセス ]

システム構築において、システムの応答時間や処理時間の評価基準を設定するプロセス。システム方式の設計と評価を行い、システム要件に照らして最適化されたソフトウェアの要件が決定される。



● ストラテジ系の計算問題

[例題 1]

次の条件で、製品 X を製造する。部品 Y、部品 Z の歩留りが表のとおりであるとき、製品 X を 300 個製造するために必要な部品 Y の原材料投入量〔 a 〕は何 kg か。ここで、製品 X の歩留りは 100% で、部品は全て新規に製造するものとする。

[製品 X の製造条件]

- 1 個の組立て製品 X は、3 個の部品 Y 及び 1 個の部品 Z で構成されている。
- 部品 Y 及び部品 Z は、それぞれの原材料から製造して用いる。
- 部品 Y 及び部品 Z は、原材料 1kg から 1 個製造することができる。

部品種類	原材料投入量	歩留り	部品の完成数
Y	〔 a 〕kg	90%	---
Z	600kg	50%	300 個

ア 225      イ 250      ウ 900      エ 1,000

[例題 1 の解き方]

- (1) 問題文の[製品 X の製造条件]から、製品 X には、部品 Y は 3 個、部品 Z は 1 個が必要であることが判る。
- (2) ここから、製品 X を 300 個製造するためには、部品 Y は(300 個×3 個=)900 個、部品 Z は(300 個×1 個=)300 個が必要であることが判る。
- (3) 問題文の[製品 X の製造条件]から、部品 Y は原材料 1kg から 1 個製造することができることが判る。
- (4) 問題文の表から、部品 Y の歩留り(不良品ではなく、正常に作れる割合)は 90% なので、原材料投入量〔 a 〕kg×0.9(歩留り 90%)=900 個であることが判る。
- (5)  $1,000 \times 0.9 = 900$  なので、空欄である原材料投入量〔 a 〕kg に当てはまるのは、〔 \_\_\_\_\_ 〕である。

答:〔 \_\_\_\_\_ 〕

[例題 2]

ある企業の損益計算書が表(単位は百万円)のとおりであるとき、この会計期間の経常利益は何百万円か。

売上高	10,000
売上原価	5,000
[利益 A]	---
販売費及び一般管理費	4,600
[利益 B]	---
営業外収益	1,200
営業外費用	1,000
[利益 C]	---
特別利益	30
特別損失	50
[利益 D]	---
法人税等	230
当期純利益	350

ア 400      イ 580      ウ 600      エ 5,000

[例題 2 の解き方]

- (1) 経常利益を求める計算式:  $\text{経常利益} = \text{営業利益} + \text{営業外収益} - \text{営業外費用}$
- (2) 利益 A は、売上高 10,000 - 売上原価 5,000 = 売上総利益 [ \_\_\_\_\_ ] である。
- (3) 利益 B は 売上総利益 [ \_\_\_\_\_ ] - 販売費及び一般管理費 4,600 = 営業利益 [ \_\_\_\_\_ ]。
- (4) 利益 C が経常利益である。 [ \_\_\_\_\_ ] + 営業外収益 1,200 - 営業外費用 1,000 = [ \_\_\_\_\_ ] になる。

なお、利益 D は税引き前当期純利益で「 $\text{経常利益}$  [ \_\_\_\_\_ ] + 30 - 50 = 580」である。

答: [ \_\_\_\_\_ ]

下記の練習問題で理解を深めましょう!



✓ 翔泳社「情報処理教科書 i パスクイズ 222 IT パスポート試験攻略の書」

Copyright © [RakuPass.Com](http://RakuPass.Com) - Kanya Ishikawa All Rights Reserved.



✓ IT パスポート試験合格講座 <http://rakupass.com/itpassport/>